

ボランティア同好会 部活応援班レポート④

6月5日（水）野球部

第107回全国高等学校野球選手権滋賀大会が7月6日に大津市のマイネットスタジアム皇子山にて開幕します。大会に向けての抱負を二人にインタビューしてきました。

主将（3年生）宮下 剛志 君

「連合チームとしては、初となる夏の大会の勝利を目指して、毎日の練習を頑張っています。」

平日は各校での練習になりますが、人数が少ない分、一人一人がたくさんのノックやマシン打撃を行えます。土日に集まってチームとしての完成度を高めていきたいです。」



（2年生）廣瀬 晴傳君

「春の大会が終わって新しい連合チームになり、主力として夏の大会の勝利を目指しています。」

投手をすることになり、今年度から導入したラプソードを使って球速が上がるように、投げ方を研究しています。平日の個人の技術を上げる練習で、量が確保できるので自信がついてきました。」



顧問 加藤 史典 先生

「目標を達成できるように連合チームの監督として選手と一緒に戦います。宮下君は1年生の時から少ない人数の中で休まずに一生懸命頑張ってきました。彼にはチームのキャプテンとして3年間の思いをこの大会にぶつけてほしいと思います。」

顧問 小幡 駿 先生

「少ない人数でも毎日一生懸命頑張って練習をしてくれています。試合も最後まで一生懸命に戦ってほしいと思います。」